



一般社団法人 日本歯科審美学会
会員各位

平素は、日本歯科審美学会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

例年は6月ごろにニュースレター夏号を発行しておりますが、今回、新型コロナウイルスの影響により、発行が遅れましたことお詫び申し上げます。

第31回日本歯科審美学会・第39回日本接着歯学会合同学術大会につきまして、奈良での開催を準備しておりましたが、新型コロナウイルス感染症への感染防止の観点から、誌上開催（ポスター発表のみ電子的方法を用いた「e-ポスター」にて実施）することとなりました。会員各位おかれましては、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

詳細につきましては、学術大会ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

なお、本ニュースレターにつきまして、一部の原稿で学会の開催方法について未定である旨の記載がございますが、誌上開催決定前に準備していた原稿のため、そのまま掲載しております。

今後とも、日本歯科審美学会の活動にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 日本歯科審美学会
理事長 藤澤政紀
広報委員長 若林一道



vol. 41

The News Letter

2020 SUMMER

一般社団法人 日本歯科審美学会
General Incorporated Association Japan Academy of Esthetic Dentistry

巻 頭 言

困難の中に機会がある

一般社団法人日本歯科審美学会 副理事長 日野年澄



2020年、東京オリンピックの開催が迫り日本国民が一丸となる期待あふれる年となるはずでした。日本歯科審美学会も平成から令和に改元された昨年就任された藤澤新理事長のもと、新しい令和時代にふさわしく、今まで以上に会員、国民の求めに応じ活動する方針を具現化し充実していく意気込みでした。まさにそ

の幕開けの時に新型コロナウイルスの世界的感染拡大が起こることを誰が想像できたでしょう。皆様はそれぞれの立場で、この未曾有の事態への対応に今も大変なご苦勞をなさっていることと思います。これまでに本学会では予定されていたホワイトニングコーディネーター講習会やセミナーを全て中止し、担当委員会にはその事後処理について迅速に対応していただきました。また、6月の第5期定時社員総会も皆様のご協力によりWEB開催で無事終えることができました。さらに10月、奈良で日本接着歯学会との合同開催が予定されていた第31回学術大会が誌上開催になることが決定いたしました。現地で皆様に直接お目にかかってこれからの歯科審美を語り合えないことは大変残念ですが、e-ポスターで発表する新しい開催形式の試みを成功させるため、多くの方にご参加いただきますようお願い申し上げます。大会の詳細や今後の本学会の活動についてはホームページなどを通じてご確認ください。

“In the middle of difficulty lies opportunity.” アインシュタインはこう言ったそうです。今、社会環境が激変し、国民にはコロナと共存する新しい生活様式が求められていますが、本学会はそうした変化をも的確にとらえ、コロナ禍を本学会の未来への変革を加速するチャンスと考え、新しい学会の姿を皆様と知恵を出し合いながら模索していきたいと思ひます。皆様には今後確実に来るとされる感染拡大の第2、第3波にしっかりと備えつつ、本学会にもこれまで以上のご協力を賜りますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。

第31回 日本歯科審美学会学術大会のご案内

大阪歯科大学歯科保存学講座 大会長 山本一世



かねてよりご案内のとおり、第31回日本歯科審美学会を第39回日本接着歯学会との合同学術大会として開催させていただきます。とは言うものの、この原稿を書いている6月下旬は、新型コロナウイルス感染がまだ完全には収束せず、他の学術大会も含めた秋頃までの大規模イベントが軒並み中止・延期されている状

況ではありますが、10月にはなんとか収束し晴れて開催できることを祈念しております。しかしながら、すでに海外招聘分のプログラムはすべてキャンセル、また懇親会の開催も見合わせるなど、当初の予定から変更した部分も少なからずありますが、将来への記録として残すという意味もあり、現時点で計画されているものをここにご案内させていただきます。なお開催形態等、詳細につきましてはホームページ等で随時お知らせさせていただきます。会員の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒宜しくお願いいたします。

.....

《大会概要》

【会 期】 2020年10月3(土)・4日(日)

【会 場】 奈良春日野国際フォーラム 麓～I・RA・KA～

【メインテーマ】 いにしへの都で新時代の接着審美を語ろう

【大会長】 日本歯科審美学会学術大会：

山本一世(大阪歯科大学歯科保存学講座)

日本接着歯学会学術大会：

末瀬一彦(大阪歯科大学客員教授)

【準備委員長】 吉川一志(大阪歯科大学歯科保存学講座)

【実行委員長】 鳥井克典(大阪歯科大学有歯補綴咬合学講座)

【運営事務局】 (一財)口腔保健協会コンベンション事業部

TEL : 03-3947-8761 FAX : 03-3947-8873

E-mail : jaed31-jsad39@kokuhoken.jp

【大会WEB】 <http://www.kokuhoken.jp/jaed31-jsad39/>

《学術大会プログラム》

●特別講演

『歯を守るためにー接着・審美歯科の常識と非常識ー』

山下 敦 (岡山大学名誉教授・山下歯科医院 院長)

●シンポジウム1

『保険診療でここまでできる審美修復』

坪田有史 (坪田デンタルクリニック)

峯 篤史 (大阪大学大学院歯学研究科クラウンブリッジ補綴学分野)

陸 誠 (株式会社コアデンタルラボ横浜)

●シンポジウム2

『レジェンドが語る接着審美治療』

宮内修平 (みやうちデンタルクリニック)

田上順次 (東京医科歯科大学大学院う蝕制御学分野)

桃井保子 (鶴見大学歯学部保存修復学講座 名誉教授)



興福寺



奈良春日野国際フォーラム

●企画講演

『インプラント治療における審美を極める』

南 昌宏 (医療法人皓隆会 南歯科医院)

『特商法に基づくホワイトニングの説明・臨床と研究におけるコンプライアンス』

大槻昌幸 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔機能
再構築学講座う蝕制御学分野)

『ここまでできる！デジタル矯正による審美治療』

山田尋士 (ヤマダ矯正歯科)

●教育講演

『ジルコニア・CAD/CAM冠の接着を評価する！』

矢谷博文 (大阪大学大学院歯学研究科クラウンブリッジ補綴学
分野・オーラルケアステーション本町歯科)

『審美修復材料の特性を生かした歯科臨床』

小峰 太 (日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅲ講座)

●倫理講習会

『症例報告及び研究における法的・倫理的留意点』

樫 則章 (大阪歯科大学歯学部人権教育室)

●ハンズオンセミナー

『前歯部ダイレクトボンディング 3Dメソッド』

宮崎真至 (日本大学歯学部保存学教室修復学講座)

『魅せる口腔内写真を撮る！～規格撮影のポイントと口腔内カメラの上手な使い方』

酒井李恵 (株式会社松風 営業部学術課)

『口腔内スキャナーによる補綴装置形態の最適化』

馬場一美 (昭和大学歯学部歯科補綴学講座)

『チェアサイドにおける効率的なジルコニア研磨法』

伊原啓祐 (鶴見大学歯学部歯科技工研修科)

●歯科衛生士セッション

『歯科医療で取り組むデジタルエステ』

北原文子 (佐藤歯科医院)



東大寺の大仏



奈良公園の鹿

●市民公開講座

『超高齢社会に発信できる審美修復治療』

藤澤政紀(明海大学歯学部機能保存回復学講座歯科補綴学分野)

奈良陽一郎(日本歯科大学生命歯学部接着歯科学講座)

宝田恭子(宝田歯科 院長)

その他、一般口演、ポスター発表、日本歯科医学会会長講演、
学術委員会セミナー、ランチョンセミナー、企業展示、会務報告・
表彰式を予定しております。

会場となる奈良春日野国際フォーラムは、前号のニューズレ
ターでもご案内させていただいたとおり、平成23年に末瀬先生
が大会長として開催された第22回日本歯科審美学会学術大会会
場であった奈良県新公会堂と隣接する奈良公園シルクロード交
流館が一体化し、平成27年にリニューアルオープンした施設です。
通常開催が叶った暁には、学会とともにぜひ古都・奈良の魅力
も堪能していただきたく存じます。

今後、まずは会員の皆様の安全を第一に考え、また参加を予
定していただいている方々に不利益が生じないよう、慎重に開
催形態について検討してゆく所存です。このコロナ禍が世界中
で収束し、晴れて皆様とお会いできます日が来ることを、心か
ら楽しみにしております。



学術大会報告

第30回日本歯科審美学会学術大会を終えて

昭和大学歯学部歯科保存学講座美容歯科学部門
大会長 真鍋厚史・実行委員長 小林幹宏・準備委員長 山口麻衣

2019年11月30日、12月1日の両日で旗の台上條記念館において第30回日本歯科審美学会学術大会が開催されました。

そもそも上條記念館は昨年5月に完成し、創設者である上條秀介先生、並びにご子息であられる上條一也先生の御功績と大学90周年を記念して建てられました。

また旗の台という地名ですが以前は旗ヶ岡と言い、昭和26年頃に今の地名になったとされています。そもそもこの場所は11世紀前半、源頼信が平忠常追討の際、当地で旗揚げをして戦勝を祈願し、成就したことに基づくことに由来するとされています。その祈願をするために上條記念館の近くには旗岡八幡神社があります。このように由緒ある場所に建てられた記念館で学術大



会が開催できたことは大変光栄あることと感じております。

前日までの悪天候をはねのけ両日も穏やかな晴れ間が広がる中、おおよそ800人もの来場者が駆けつけていただきました。また特別講演を皮切りに各種セミナー等も行われ、いずれの会場も満員御礼状態でした。

内容としましては東洋歯学、顎顔面矯正、歯科衛生士向けのホワイトニング等、多種にわたる充実したコーディネートが企画できたと自負しております。これもひとえに会員の皆様のご協力あつての賜物と感謝申し上げます。

最後に理事長をはじめとする執行部の先生方、また口腔保険協会の審美学会事務局並びにコンベンションサービスの方々にも大変お世話になり書面をお借りして改めて御礼を申し上げて報告とさせていただきます。



セミナー報告

『極めるシリーズ』続編セミナー・第1回・第2回開催中止の報告

学術講演統括委員会 統括者 武部 純

本学会ニュースレターVol.40,2019 Winterにおきましては、第1回目のセミナーを2020年3月29日(日)に日本歯科大学生命歯学部で開催することのご案内をいたしました。しかし、一般の新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の感染拡大の影響を受けまして、本学会といたしましては状況を鑑み開催中止とさせていただきますことになりました。

そこで、会員の皆様には誌上にてセミナー企画内容のご報告をさせていただきます。歯科医師・歯科技工士向けとして『マイクロデンティストリーを極める』では、三橋純先生(東京都・デンタルみつはし)に「顕微鏡下の精密コンポジットレジン修復—その可能性と限界—」、和達礼子先生(東京都・マンダリンデンタルオフィス)に「審美歯科治療をサポートするマイクロエンド」、遊亀裕一先生(有限会社山手デンタルアート)に「歯周の審美を意識したクラウン作り」、菅原佳広先生(日本歯科大学新潟)に「適合精度が生み出すEstheticとLongevity—なぜ補綴領域にマイクロスコープが必要か?—」をご講演いただく予定でございました。歯科衛生士向けとして『メンテナンスを極める』では、長谷川充先生(愛知県・長谷川歯科医院)に「拡大鏡を使ってメンテナンスを極めよう」、立川真由美先生(医療法人社団泰生会)に「スマートメンテナンス~GBTが変えた私の臨床~」をデモンストレーションと合わせてご講演いただく予定でございました。

続く、第2回目のセミナーは7月19日(日)に愛知学院大学楠元キャンパスで開催を予定しておりました。しかし、第1回目と同様に現在の社会情勢の影響から中止とさせていただきますことになりました。歯科医師・歯科技工士向けとして『さらにマイクロデンティストリーを極める』では、先田寛志先生(大阪府・ナチュラルクリニックOSAKA)、田中利典先生(東京都・川勝歯科医院)、内山徹哉先生(東京SJCD)、山田和伸先生(愛知県・カスデンタルサプライ)、歯科衛生士向けとして『さらにホワイトニングを極める』では、茨木浩子先生(サンスター財団千里歯科診療所)、須崎明先生(愛知県・医療法人ジニアぱんだ歯科)、山口麻衣先生(昭和大学)、友田篤臣先生(愛知学院大学)からのご講演、そして協力企業の(株)ライオン様と(株)モリタ様との共催でのデモンストレーションを予定しておりました。

本学会、学術講演委員会では鋭意準備を進めておりましたが、参加者の安全性を完全に確保することは困難であると判断し、苦渋の選択ではございましたがセミナー開催を断念させていただきました。

この度、セミナー講師としてご快諾を賜りご準備いただきました先生方、そして協力企業の皆様からのご支援・ご高配を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

セミナー報告

第50回WC講習会・認定試験報告および新型コロナウイルス感染拡大に伴う第51回WC講習会・認定試験の開催中止

ホワイトニングコーディネーター委員 佐藤祥子

第50回ホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験が2020年1月12日(日)に福岡歯科大学講堂にて開催されました。講習会は、「歯のホワイトニングの基礎編」佐藤祥子(昭和大学歯科病院歯科衛生室)、「歯のホワイトニング実践編」柵木寿男先生(日本歯科大学附属病院総合診療科)、「ホワイトニングにおけるカウンセリングとケア」坂本奈津季先生(昭和大学歯科病院歯科衛生室)、「こんなときどう答える?—患者さんの質問に対して—」は須崎明先生(ばんだ歯科)がそれぞれ担当しました。質疑応答後、認定試験が無事行われました。今回の試験では74名の方が合格されました。

第51回ホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験は3月22日(日)に日本歯科大学生命歯学部・富士見ホールで開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため開催を中止いたしました。既に300名以上の申し込みがありましたが、内閣府からイベント開催の再検討の要請と参加者の健康・安全面を第一に考慮し決定いたしました。

ホワイトニングコーディネーター資格の更新期限が近く、単位を取得するにもセミナー等が軒並み中止になり心配されている方もいらっしゃると思います。第31回日本歯科審美学会・第39回日本接着歯学会合同学術大会(10月3日・4日/奈良)は開催予定ではありますが、現在、更新申請期間の延長等の配慮を検討中です。詳細につきましては、随時学会ホームページ(<https://www.jdshinbi.net/>)にてお知らせします。新型コロナウイルス感染拡大が1日でも早く収束することを願っております。くれぐれもお気をつけください。



海外学会参加報告

2019年韓国歯科審美学会 (KAED) 学術大会に参加して 大阪大学大学院歯学研究科クラウンブリッジ補綴学分野 若林一道

2019年11月17日にCOEXでKi-Seoung Kim会長のもと、韓国歯科審美学会 (Korean Academy of Esthetic Dentistry) 学術大会が開催されました。日本歯科審美学会からは、藤澤政紀理事長 (明海大学)、三浦賞子先生 (明海大学)、塚田翔平先生、中村隆志先生 (大手前短期大学)、若林 (大阪大学) が参加しました。

日本歯科審美学会 (JAED) は、韓国歯科審美学会 (KAED) および American Academy of Cosmetic Dentistry (AACD) と姉妹協定を締結しており、演者や論文の交流を行っています。本年度は日本歯科審美学会から演者を派遣する年でしたので、藤澤政紀理事長に「Upcoming Esthetic Dentistry—Facing super aged society—」というタイトルでご講演いただきました。これから世界が超高齢社会を迎えることとなりますが、その中で審美歯科の果たす役割についてご講演され、多くの先生方が興味深く聴講されていました。また、三浦先生、塚田先生はポスター発表をされました。

毎年KAED学術大会に参加して思うのですが、学会の運営に多くの若手の先生方が参加されています。学会最後の打ち上げのパーティーでは、若手の先生方が余興をされ、それをメンバーの方全員で盛り上げるのを拝見するたび、KAEDのパワーを感じ、これから益々発展されていくものと思います。日本歯科審美学会も負けないように頑張っていかなばと感じています。

今年はアジア歯科審美学会 (AAAD: Asian Academy of Aesthetic Dentistry) と共催で開催される予定ですが、新型コロナの影響により延期になる可能性が高そうです。新型コロナが落ち着き、国際活動が再開されるようになりました際には、是非、皆さまもご参加ください。



藤澤政紀理事長のご講演



学会終了後のパーティー

委員会報告

編集委員会

会員の皆様におかれましては、平素から「歯科審美」の発行にご協力頂き有難うございます。2020年3月に「審美歯科」第32巻第2号を発行しました。この号では原著2編、臨床：症例報告3編、合計5編の論文が掲載されています。是非ご一読頂き、日々の審美歯科治療にお役立てて頂きたいと思っております。さらに、日本歯科審美学会の認定制度・学術プログラムに関する会員アンケート回答の取り纏め結果が報告されています。これから歩むべき本学会の方向性が示唆されています。

2019年度第3回理事会において、学協会著作権ポリシーデータベースを変更することになりました。学協会著作権ポリシーを「White」（リポジトリへの保存を認めていない）から「Blue」（査読後の論文のみ認める）へ変更しました。

「歯科審美」投稿規定12. “本誌に掲載された論文の著作権（著作財産権、Copyright）は、本会に帰属する”とあります。残念なことですが、某会員は「歯科審美」に投稿した論文を他の学術雑誌に二重投稿し、本会がもつ著作権に抵触しました。編集委員会と常任理事会において慎重に審議した結果、①2年間（2020年4月～2022年3月）の「歯科審美」への投稿禁止、②現在「歯科審美」へ投稿中の論文の返却、の処分を行いました。今後とも、編集委員会は、投稿された論文の剽窃、二重投稿、著作権の侵害などを慎重に審査し、「審美歯科」の質の向上に貢献していきます。

「歯科審美」の充実を図るには、会員の皆様から多数の論文投稿が必要不可欠です。今後とも、ご支援、ご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。（委員長 遠藤敏哉）

.....

国際渉外委員会

日本歯科審美学会（JAED）は、IFED（International Federation of Esthetic Dentistry）およびAAAD（Asian Academy of Aesthetic Dentistry）に組織加入しています。このうち、AAAD第16回大会は、2020年10月にソウルで開催され、本大会には日本の学会を代表して、若林一道先生（大阪大学）を演者として派遣する予定でしたが、コロナウイルスの影響のため、残念ながら開催は延期となりました。なお、IFEDの次回大会は、2021年10月にアブダビ（UAE）で開催されます。

また、JAEDはアメリカ（American Academy of Cosmetic Dentistry）および韓国（Korean Academy of Esthetic Dentistry）の学会と姉妹協定を結んでおり、演者や論文の交流を進めています。AACD年次大会は、2020年4月にオーランドで開催予定でしたが、こちらもコロナウイルスの影響で学会がキャンセル

になり、公式演者の派遣（椿知之先生予定）もなくなりました。3月以降、国際関係の活動はWEBを用いた会議等のみとなっています。

審美関連の国際学会情報は、JAEDホームページに掲載いたします。ぜひご覧ください。よろしくお願いいたします。

(委員長 中村隆志)



Myung-Jin Kim AAAD会長ら海外ゲストと久光AAAD/JAED元会長、佐藤JAED元会長（JAED年次大会懇親会・昭和大学）

国内渉外委員会

2019年度の出張講義は、最終的に40校（歯科衛生士学校37校、歯科技工士学校3校）から申し込みをいただき、本年2月までに滞りなく終了いたしました。講義を行った多くの学校より

<p>日本歯科審美学会 歯科審美学 学習カリキュラム 02/09/2017 常任理事会承認</p>	<p>歯科審美学学習カリキュラム</p> <p>A) 基本的な能力 良質な審美歯科医療を提供するために、臨床で求められる基本的な態度・技能・知識を修得する。</p> <p>B) 臨床的な能力 良質な審美歯科医療を提供するために、診療で求められる基本的な態度・技能・知識を修得する。</p> <p>C) 審美歯科治療における関連事項 良質な審美歯科医療を提供するために、診療に関連する諸項目の態度・技能・知識を修得する。</p>
<p>A.基本的な能力・項目と一般目標</p> <p>1. 形態 良質な審美歯科治療を行うために、顎口腔系の増強について理解する。</p> <p>2. 色調 良質な審美歯科治療を行うために、加齢に伴う変化について理解する。</p> <p>3. 機能 良質な審美歯科治療を行うために、顎口腔系の増強について理解する。</p> <p>4. 加齢 良質な審美歯科治療を行うために、加齢に伴う変化について理解する。</p>	<p>◆書籍の紹介 「歯科審美学」</p> <p>一般社団法人 日本歯科審美学会 編 永成書店 定価(本体 7,200円+税)</p> <p>発行 2018年 8月 20日</p> <p>➢ 学習カリキュラムに沿った項目立てと内容</p> <p>➢ 認定書・認定士・認定講師の取得を目指す方にとって最新の学習テキスト</p>

歯科審美学 学習カリキュラムスライド抜粋

高い評価をいただきましたが、これもひとえに他用務でお忙しい中、お時間を作ってご担当いただいた常任理事、理事、代議員の皆様方のご尽力の賜と幸いです。改めて御礼申し上げます。

これまで出張講義では、講義冒頭で「日本歯科審美学会教授要綱」に係わるスライドを提示いただいておりますが、藤澤理事長より、2020年度からは2017年2月の常任理事会において承認された「歯科審美学 学習カリキュラム」の概要を提示することとしたいのでスライドを作成するよう指示がありました。そこで、17枚のスライドから成る「歯科審美学 学習カリキュラム」概要説明(上記抜粋参照)を作成し、本年2月13日開催の2019年度第4回常任理事会で提示したところ異論なく承認されましたので、来年度から出張講義冒頭でお使いいただくこととなります。

2020年度も出張講義で多くの皆様方にお世話になりますが、引き続きご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(委員長 齋藤 功)

.....

資格承認統括委員会

2020年6月21日に第48期認定医審査および第20期認定士審査(いずれも、書類審査)がオンラインで行われました。その結果、全員(認定医9名、認定歯科衛生士3名、認定歯科技工士は応募なし)が書類審査に合格しました。9月に症例提示および口頭試問試験を実施の予定ですが、実施方法につきましては検討中です。通常、認定士は年1回の応募受付でしたが、10月の第49期認定医と併せて認定士の応募も受け付ける予定ですので、新型コロナウイルス感染拡大の影響等で今回応募できなかった会員におかれましても、応募をご検討ください。

また、学会ホームページに「新型コロナウイルス感染拡大による講習会・セミナー中止により、更新単位不足となる認定医・認定士・ホワイトニングコーディネーター資格更新に関する緊急措置に関して」を掲載しました。資格更新申請に支障をきたしている認定医、認定士の皆様はご一読ください。

2020年10月3日(土)、4日(日)に奈良市で開催を予定しておりました第31回日本歯科審美学会・第39回日本接着歯学会合同学術大会は、現地での開催を中止し、誌上開催となりました。参加登録をすることで、学会場に赴くことなく参加することができます。また、認定医・認定士の申請・更新の際の要件となります学術大会中のセミナーの受講証明につきましても検討中です。ぜひ、参加登録をされ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

(委員長 大槻昌幸)

広報委員会

広報委員会では年2回のニュースレターの発行、およびホームページの更新を行っています。今回、コロナ禍の中で学会のみならず、世界中が活動の縮小を余儀なくされる中、皆様のお力添えにより、なんとかニュースレター第41号を無事に発行することが出来たことを深く感謝申し上げます。本号では日野年澄副理事長からの巻頭言、第31回日本歯科審美学会大会案内、海外学会参加報告、各委員会報告、セミナー報告など内容が掲載されていますので、是非ご一読ください。

ホームページやメール配信は、学会と会員の皆様との間で最新で速やかな情報の共有に役立つと考えておりますので、定期的なホームページの閲覧、および、学会からのニュースメールが配信されました際には、その内容をご確認いただきますようお願いいたします。

なお、広報委員会では現在、大きなミッションとしてホームページのリニューアルに向け準備を進めています。新しいデバイスの開発や通信の発達、とりわけ急速なスマートフォンの普及に対する表示対応、ホームページの構成及び情報整理による最適化、会員情報の管理など、ユーザビリティの向上を目指しています。会員の皆様に有益な情報をお知らせできるよう頑張っていきますので、広報委員会の活動にご助力賜りますようお願いいたします。(委員長 若林一道)

日本歯科医学会プロジェクト研究について -協力施設募集-

本学会で申請した「AI活用によるオンライン口腔健康度管理システムの構築」が日本歯科医学会プロジェクト研究に採択され、調査準備を整えて参りました。

【調査の目的】超高齢社会における健康寿命の延伸には、口腔機能の維持が重要です。これを受けて口腔機能の検査による口腔機能低下症の取り組みが行われています。一方で、予防の必要性も唱えられてはいるものの、実際の取り組み方には不明な点もあります。そこで、口腔の審美に関心が薄れることが口腔機能低下の前兆となる、という仮説をたて、このことを検証する取り組みを始めました。

【調査方法】一般社団法人日本歯科審美学会員が所属する歯科医療機関・診療施設に通院中の患者様を対象として、口腔の審美に関するアンケート調査に協力していただき、口腔の状態、全身状態との関連を解析します。

【お願い】本調査の協力施設を募集します。被検者、調査協力者へ薄謝を用意します。詳しくは学会事務局(jaed@kokuhoken.or.jp)へお問い合わせください。(研究代表者 藤澤政紀)

賛助会員一覧

相田化学工業株式会社

相田化学工業株式会社
〒183-0026 東京都府中市南町6-31-2
Tel: 042-366-1201
<http://www.aida-j.jp>

石福金属興業株式会社

石福金属興業株式会社
〒101-0047 東京都千代田区内神田3-20-7
Tel: 03-3252-8471
<http://www.ishifuku.co.jp>

医歯薬出版株式会社

医歯薬出版株式会社
〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10
Tel: 03-5395-7630
<http://www.ishiyaku.co.jp>



Ivoclar Vivadent株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-24
Tel: 03-6801-1301
<http://www.ivoclarvivadent.jp>



ウルトラデントジャパン株式会社
〒151-0071 東京都渋谷区本町1-7-5
初台村上ビル4F
Tel: 03-5365-1760
<http://www.ultradentjapan.com>



長田電機工業株式会社
〒141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5
Tel: 03-3492-7651
<http://osada-group.jp/>



カボデンタルシステムズ株式会社オームコジャパン
〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35
御殿山トラストタワー15階
Tel: 03-6859-0065
<http://www.kavo.co.jp>



クインテッセンス出版株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-6
クイントハウスビル
Tel: 03-5842-2270
<https://www.quint-j.co.jp/>



グラクソスミクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1
赤坂インターシティAIR
Tel: 03-4231-5108
<http://glaxosmithkline.co.jp/gsk-chj/>



クラレノリタケデンタル株式会社
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3
大手センタービル
Tel(フリーダイヤル): 0120-330922
<http://www.kuraraynoritake.jp/>



サンメディカル株式会社
〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2
Tel: 077-582-9981
<http://www.sunmedical.co.jp>



株式会社ジーシー
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-14
Tel(お客様窓口): 0120-416480
<http://www.gcdental.co.jp/>



株式会社松風
〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11

Tel: 075-561-1112
<http://www.shofu.co.jp/>



スリーエム ジャパン株式会社
〒141-8684 東京都品川区北品川6-7-29

Tel (コールセンター): 0120-332329
<http://www.mmm.co.jp/hc/dental/>



デンツプライシロナ株式会社
〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10

Tel (フリーダイヤル): 0120-789123
<http://www.dentsply-sankin.com/dentsplysirona/>



株式会社東京技研
〒158-0087 東京都世田谷区玉堤1-25-13

Tel: 03-3703-5581
<http://www.tokyogiken.com/>



株式会社トクヤマデンタル
〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9
イトーピア清洲橋通ビル7F
Tel (フリーダイヤル): 0120-54-1182
<https://www.tokuyama-dental.co.jp>



ペントロン ジャパン株式会社
〒140-0014 東京都品川区大井4-13-17-5F-6F

Tel: 03-5746-0316
<http://www.j-pentron.com/>



株式会社メディカルネット
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-34-14
宝ビル 3階
Tel: 03-5790-5263
<https://www.dentwave.com/>



株式会社茂久田商会
〒650-0047 神戸市中央区港島南町4-7-5

Tel: 078-303-8241
<http://www.mokuda.co.jp/>



株式会社モモセ歯科商会
〒543-8691 大阪市天王寺区南河堀町6-35

Tel: 06-6773-3333
<http://www.momose-dm.co.jp>



株式会社モリタ
〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18

Tel: 06-6380-2525
<http://www.dental-plaza.com>



株式会社モリムラ
〒110-0005 東京都台東区上野3-17-10

Tel: 03-3836-1871
<http://www.morimura-jpn.co.jp/>



株式会社ヨシダ
〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9

Tel (コンタクトセンター): 0120-178-148
<http://www.yoshida-dental.co.jp>



JAPAN ACADEMY OF ESTHETIC DENTISTRY

発行人／藤澤 政紀

編集／一般社団法人日本歯科審美学会
広報委員会

印刷／三宝印刷株式会社

一般社団法人日本歯科審美学会

www.jdshinbi.net/